

オンライン研修受講にあたっての注意事項

1. 受講者に必要な利用設備環境

オンライン研修受講にあたっては、下記の環境の用意が必要です。

●使用機材等

① 機材: パソコン

カメラ機能・マイク機能・通信機能があるもの

(映像/音声が明瞭に送受信できるもの)

※ タブレット及びスマートフォンでのご参加は推奨いたしません。

やむを得ず使用する場合はグループワークを実施するため大きい画面のものを推奨します。
システム要件は Zoom のホームページをご確認ください。(URL:Zoom.com/)

② アプリケーション: Zoom ミーティング/ Zoom ウェビナー

事前にアプリケーションをダウンロードの上、接続確認を行ってください。

※ Zoom のホームページで事前接続確認ができます。

2. 注意事項

- ① 周囲の音を拾わないようできるだけ静かな環境でご参加ください。
- ② インターネット回線の通信費については、ご参加者様の負担となります。
- ③ ご自身のパソコン等機器やインターネット回線の不具合等により、ご参加いただけなかった場合は、責任を負いかねます。事前に受講環境をご確認の上、ご参加ください。
- ④ 研修内容の撮影・録画・録音・画面のスクリーンショット、および研修資料の二次利用は固くお断りいたします。
- ⑤ 研修の内容を当センターで録画をさせていただく予定です。録画内容は、研修実施に関する目的以外での利用はいたしません。あらかじめご了承ください。

(別紙2)

2025年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査 受講者選考基準

都道府県・政令指定都市・中核市等からの推薦者に対し、海外研修の普及効果等を考慮の上、下記の基準項目により受講者を選考することとする。

(選考の基準項目)

- ・ 実施要綱上の受講対象者の条件を満たしている者
- ・ 社会福祉振興・試験センターの行うオンライン海外研修に参加した経験のある者は、未参加の申込者に劣後する
(過去の参加者が応募すること自体は問題ない)
- ・ 同一法人内で複数名応募した場合は、法人内で1名とすることがある
- ・ 各都道府県・政令指定都市・中核市を平準化させる
- ・ 推薦理由、応募動機、経験年数、資格等を考慮する